

環境技術研究所ニュース：

環境技術研究所が秋の十四川を調査

2021年11月19日（金）の午前中に武本研究所長と高橋研究員らの環境技術研究所が十四川の本流を調査しました。この調査は環境技術研究所の調査研究の一環として行われています。午前中は晴れで、気温もそう寒くなく、よい調査日和でした。

富田地区の十四川は、10年ほど前から富田地区市民センターや「十四川を守る会」と共同で調査しています。今回は秋の乾燥期ですが、中下流部の北觶町では朝明川から導水をしていました。導水のため、中下流の流量はやや多めでした。中流部のスーパーサンシ付近は、流量は少な目で、かつ家庭・飲食店や田畑からの排水流出があり有機汚濁が認められ藻類が川床に繁茂し、窒素分やCOD（化学的酸素要求量）値、CL（塩化物イオン）値はやや高めでした。pH値も中流から下流まで8前後のアルカリ側でした(下表)。

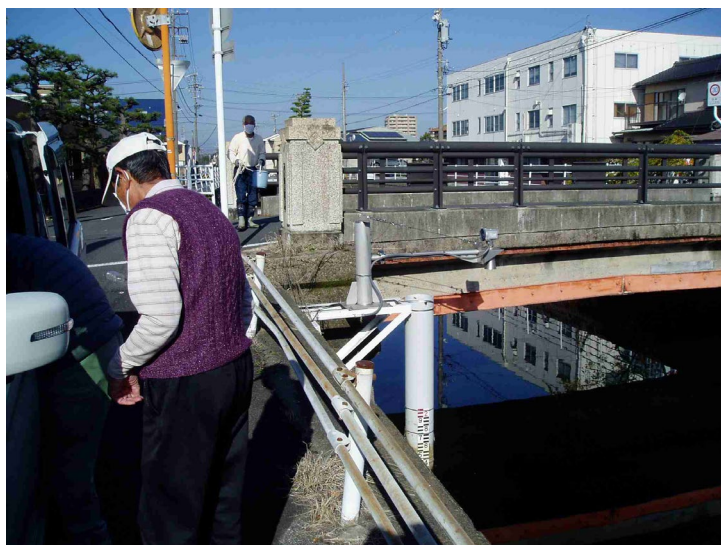
2021.11.19 速報値

項目	St1	St2	St3	St4	St5
pH	7.8	8.6	8.0	9.1	7.7
DOmg/L	13.2	17.7	12.1	16.9	10.2
ECmS/cm	1.18	0.202	0.174	0.266	0.391
流量 m ³ /s	---	0.049	0.048	0.008	0.004
水温℃	12.4	14.4	14.1	16.9	14.2
NO ₂ -N *	0.005	0.01	0.005	0.07	0.06
ORPmV	127	118	147	101	151

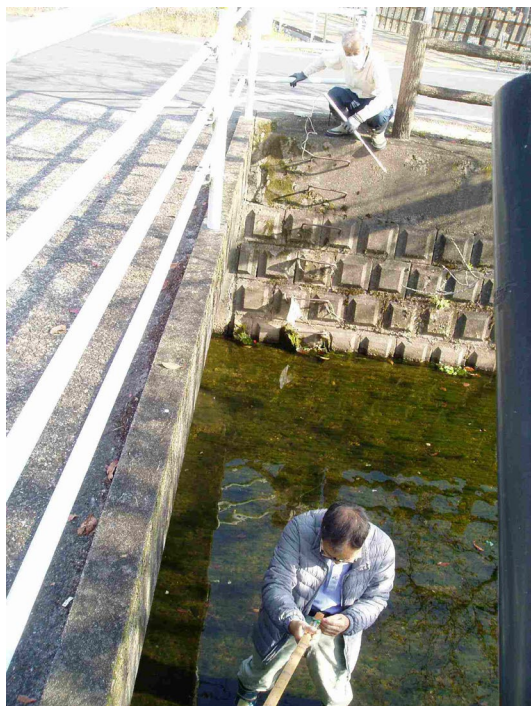
*パケットテストによる。mg/L 値

St1 豊栄橋 St2 近鉄水防倉庫前 St3 東川原橋 St4 サンシ・コメリ下 St5 北勢バイパス上流

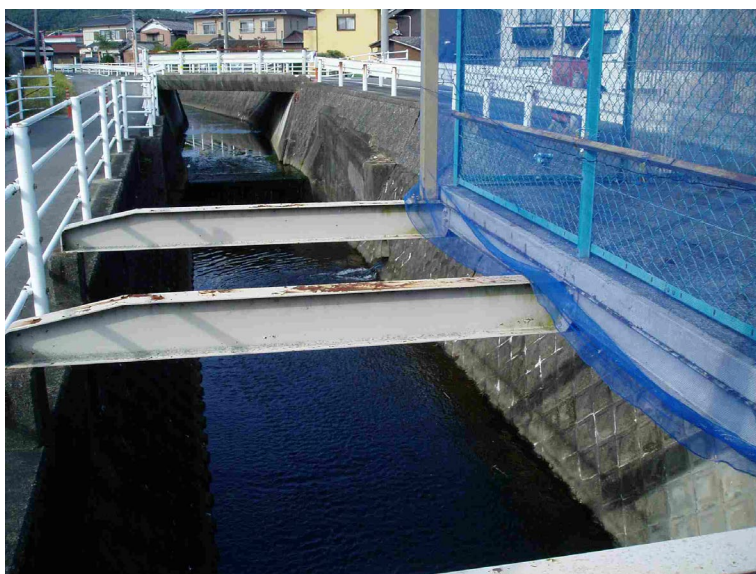
川幅(m) : St2 : 4.2m St3 : 3.6m St4 : 4.6m St5 : 1m



十四川最下流部の豊栄橋での採水作業



近鉄そばの水防倉庫前での計測



北鵜町ごみ置き場下で採水、朝明川導水が中央右に



サンシ下流の十四川での計測、流量少ない



上流部の北勢バイパス北での十四川